

目標～地域のまちの姿～

- 建築物の不燃化・耐震化を進めるとともに道路や公園などが整備され、防災性が向上した、安全で災害に強いまち
- みどりの拠点を中心として、みどりを保全、創出し、地区の特性に応じて適正な土地利用がなされた、みどり豊かで住みやすいまち
- 駅周辺の商業地が保有する文化、街なみなどの個性を活かし、にぎわいや活気のある、活動・交流の拠点をもつまち
- 屋敷林や農地などの自然資源が保全され、暮らしの風景やにぎわいのある風景が活用された、地域資源の魅力を高めるまち
- 連続立体交差事業や都市計画道路の整備にあわせて地区の街づくりが進み、交通環境の質が高く、誰もが安全で快適に移動できるまち

地域の骨格プランと土地利用の方針 (33ページを参照)

- 『地区生活拠点』として、代田橋駅、桜上水駅、東北沢駅、世田谷代田駅、豪徳寺駅・山下駅、池ノ上駅、新代田駅、東松原駅、松原駅の各周辺地区を位置づけます。
- 土地利用の方針では、7つに区分した土地利用の位置を概略で示します。

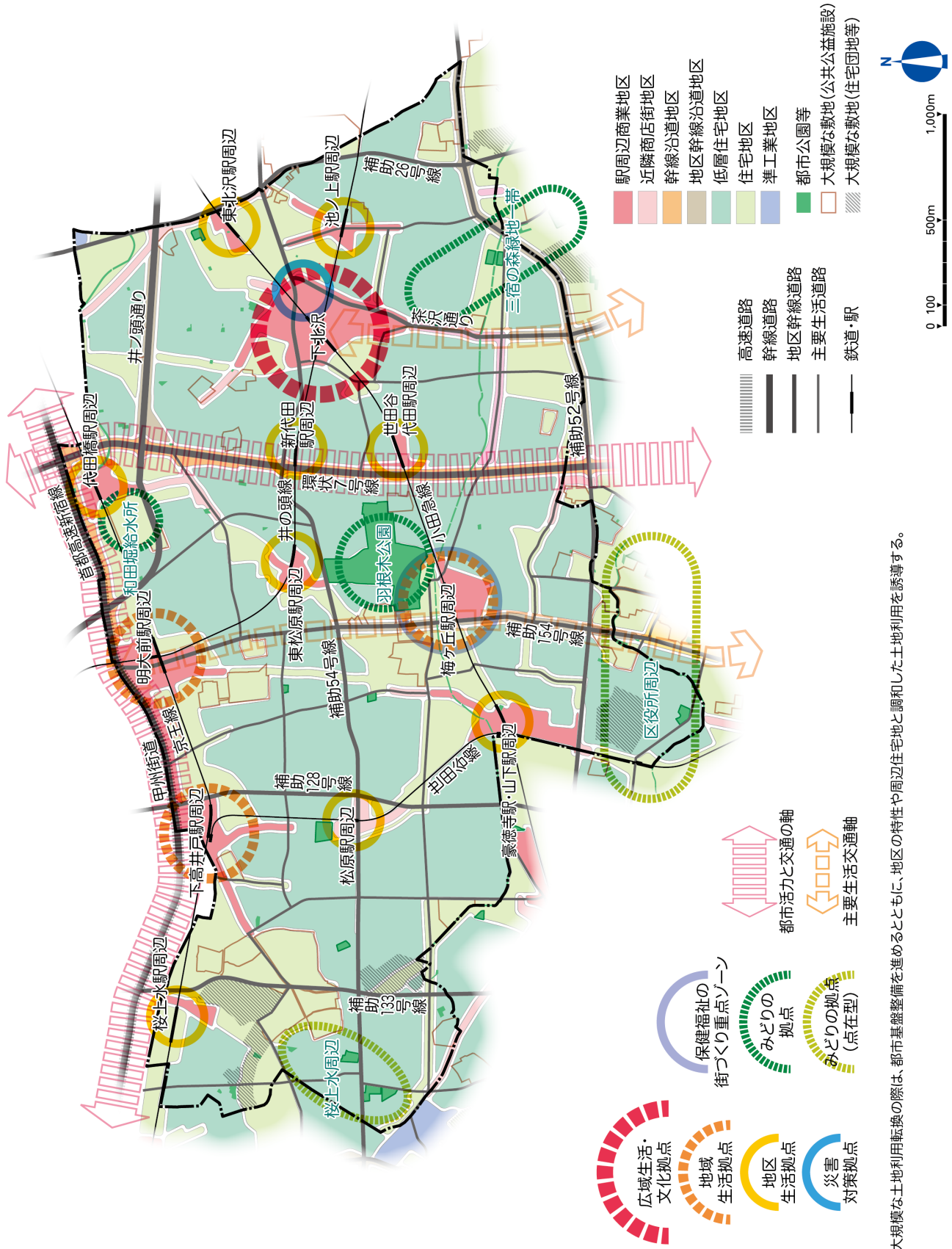
地域のテーマ別の方針 (34ページを参照)

テーマⅠ	安全で災害に強いまちをつくる	<ul style="list-style-type: none"> ●防災生活圏内の安全性を向上させる ●延焼遮断帯を整備する ●避難時の安全性を向上させる ●水害を抑制する
テーマⅡ	みどり豊かで住みやすいまちをつくる	<ul style="list-style-type: none"> ●みどりを守り育てる ●住みやすい住宅地を形成する
テーマⅢ	活動・交流の拠点をもつまちをつくる	<ul style="list-style-type: none"> ●にぎわいや活気のある拠点の魅力を高める ●誰もが利用できるみどりの拠点とする
テーマⅣ	地域資源の魅力を高めるまちをつくる	<ul style="list-style-type: none"> ●自然資源の魅力を高める ●風景の魅力を高める ●地域資源を有効活用する
テーマⅤ	誰もが快適に移動できるまちをつくる	<ul style="list-style-type: none"> ●公共交通の安全性・利便性や快適性を高める ●歩行者や自転車利用者の安全性と快適性を高める ●交通環境の質を高める

アクションエリアの方針 (35ページを参照)

- 2-①～2-⑥は、地区計画などを策定し、街づくりを進めていく地区（一部、地区計画や地区街づくり計画などが策定されている地区を含む）です。
- 2-⑦～2-⑰は、既に策定された地区計画などにに基づき、街づくりを進めていく地区です。

北沢地域の骨格と土地利用の方針図

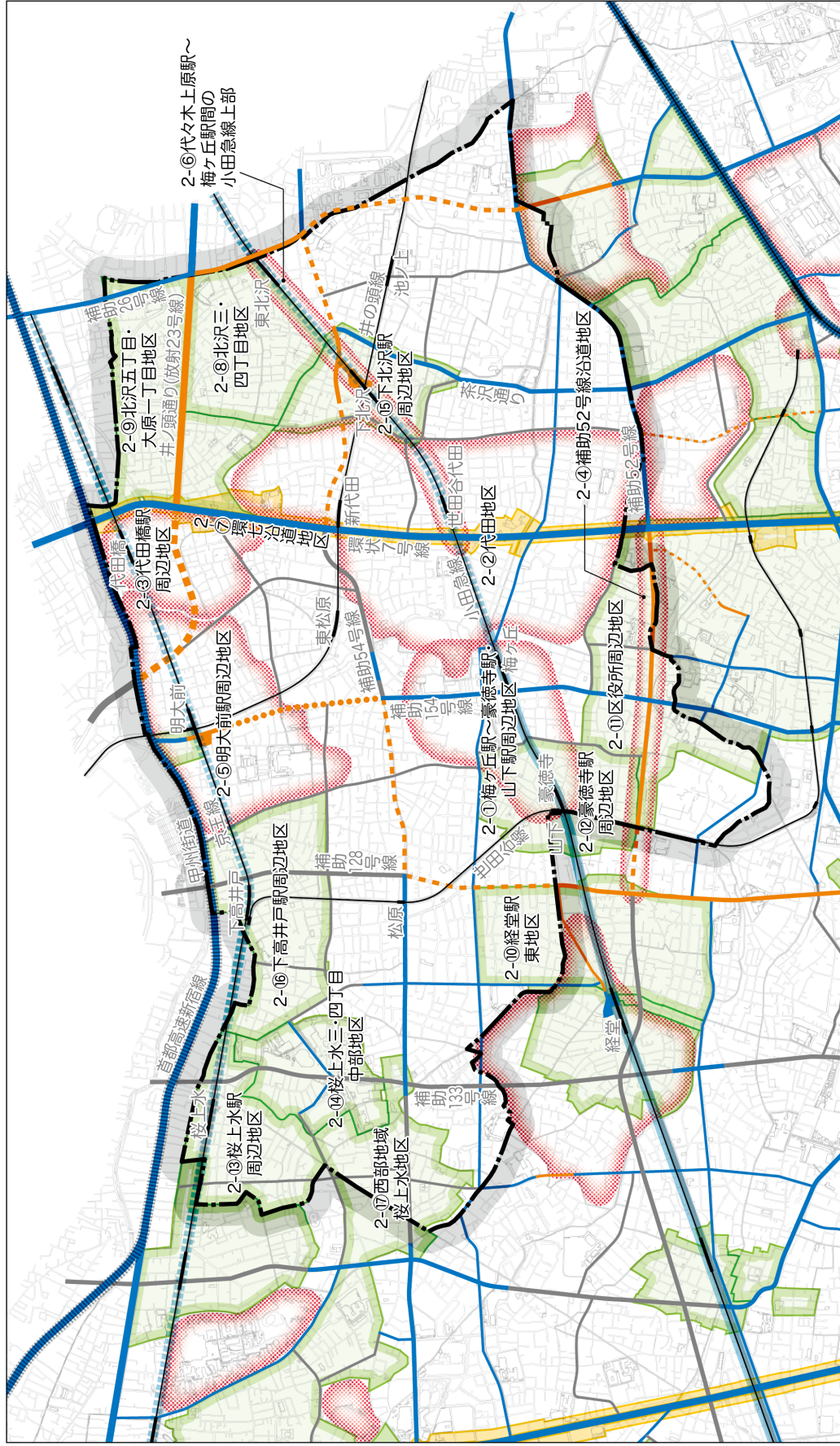


大規模な土地利用転換の際は、都市基盤整備を進めるとともに、地区の特性や周辺住宅地と調和した土地利用を誘導する。

北沢地域のテーマ別の方針図



北沢地域のアクションエリア



この地図は、「世田谷区白地図データベース」を使用して作成したものです。世田谷区白地図データベースの著作権は、国際産業（株）に帰属します。

アクションエリア

地区計画などを策定し、街づくりを進めていく地区* (一部、地区計画や地区街づくり計画などが策定されている地区を含む)		*概ねの範囲を示している
既に策定された地区計画などに基づき、街づくりを進めていく地区		
地区計画や地区街づくり計画などが策定されている地区		
沿道地区計画が策定されている地区		

アクションエリア以外の地区についても、街づくりの気運の高まりなどに応じて、新たに街づくりの検討を行う。

都市計画道路・主要生活道路の整備状況

- 幹線道路 地区幹線道路 主要生活道路
- 整備済
- 事業中
- 優先整備路線*
- 優先整備路線
- 未整備
- *特に早期整備が望ましい路線

都市高速鉄道の整備状況

- 整備済
- 事業中
- 高速道路の整備状況
- 整備済

鉄道・駅

- 鉄道・駅

